

「日本SME格付け」について

1. 概要

「日本SME格付け」(SME: Small&Medium Sized Enterprise)は米国系大手格付け会社であるS&Pと中堅・中小企業データベースを運用するRDBが共同開発した国内中堅・中小企業向け格付けサービスです。

2. 対象企業

原則として次のすべての要件を満たす企業が格付けの対象となります。

- (1) 直近の年間売上高が10億円以上100億円以下の企業
- (2) 税理士が関与した決算書5期分の提出が可能な企業
- (3) 当行に申込確認書の発行依頼が可能な企業
- (4) 金融業(リース業、レンタル業も含む)、病院、宗教法人、学校等以外の一般事業法人

3. 格付け

「債務履行能力が極めて高い」とされる最上位の「aaa」(トリプルエー)から「事業環境などが悪化した場合は債務を履行できない可能性が高い」とされる「ccc」(トリプルシー)まで7段階評価(アルファベット小文字)となります。

符号	日本SME格付けの定義
aaa	日本の中小企業間の比較において、債務を履行する能力は極めて高い。S&Pを付与する日本SME格付けのなかで最上級の格付け。
aa	日本の中小企業間の比較において、債務を履行する能力は非常に高く、最上位の格付け(aaa)との差は小さい。
a	日本の中小企業間の比較において、債務を履行する能力は高いが、上位2つの格付けに比べ、事業環境や経済状況の悪化からやや影響を受けやすい。
bbb	日本の中小企業間の比較において、債務を履行する能力は適切であるが、事業環境や経済状況の悪化によって債務履行能力が低下する可能性がより高い。
bb	日本の中小企業間の比較において、債務を履行する能力がやや脆弱である。事業環境、財務状況、または経済状況の悪化に対して大きな不確実性、脆弱性を有しており、状況によっては債務を期日通りに履行する能力が不十分となる可能性がある。
b	日本の中小企業間の比較において、債務を履行する能力が脆弱である。事業環境、財務状況、または経済状況の悪化した場合には、債務を履行する能力や意思が損なわれやすい。
ccc	日本の中小企業間の比較において、現時点で脆弱であり、その債務の履行は、良好な事業環境、財務状況、および経済状況に依存している。事業環境、財務状況、または経済状況が悪化した場合には、債務を履行できない可能性が高い。

4. 取得企業のメリット

(1) 社外への信用力アピール

- ① 企業間取引の与信判断、取引条件等の決定に際して信用力をアピールできます。
- ② 人材採用に際して信用力をアピールできます。
- ③ 優良企業であることを「日本SME格付け」という形で公開することにより、広告宣伝効果が期待できます。

(2) 自社の客観的な評価・分析

「格付けレポート」による格付け結果が通知されることで、自社分析能力の向上が図られ、自社の将来に向けた課題が確認できます。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社阿波銀行 営業推進部 矢野
電話 088-656-7739